

高等教育段階の教育費負担軽減制度の要件に定める「実務経験のある教員による科目」一覧表

(1)看護学科

授業科目名	単位数	概要
基礎看護学実習Ⅰ	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、病院において医療・看護の実践および多職種連携について学ぶ科目です。
基礎看護学実習Ⅱ	2	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、病院での臨床において看護過程を展開する科目です。
成人急性期看護学実習	3	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、病院（臨床）における急性及び周手術期患者に対する看護過程を展開する科目です。
成人慢性期看護学実習	3	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）による指導の下、病院（臨床）における慢性疾患患者に対する看護過程を展開する科目です。
高齢者生活探究実習	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、病院（臨床）における高齢者に対する看護過程を展開する科目です。
老年看護学実習Ⅱ	2	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、病院（臨床）における高齢者に対する看護過程を展開する科目です。
精神保健学実習	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、精神科医療機関（臨床）における看護過程を展開する科目です。
精神看護学実習	2	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、精神科医療機関（臨床）における看護過程を展開する科目です。
母性看護学実習	2	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、病院（臨床）において周産期にある対象者に看護過程を展開する科目です。
小児看護学実習Ⅰ	1	本科目は、教員と実習指導者（幼稚園教諭等）の指導の下、幼稚園において幼児教育の技術等について実習する科目です。
小児看護学実習Ⅱ	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）による指導の下、病院（臨床）における小児看護について実習する科目です。
在宅訪問看護実習	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、訪問看護ステーションにおいて看護過程を展開する科目です。
在宅看護連携実習	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、地域包括支援センターにおいて看護過程を展開する科目です。
地域看護診断実習	1	本科目は、教員と実習指導者（保健師等）の指導の下、市町村（健康福祉担当部局）において実習する科目です。
公衆衛生看護活動実習	2	本科目は、教員と実習指導者（保健師等）の指導の下、保健所、市町村、小学校、産業保健において実習する科目です。
妊娠期助産実習	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）による指導の下、病院（臨床）において妊婦に対する看護過程を展開する科目です。
分娩期助産実習	5	本科目は、教員と実習指導者（看護師、助産師等）の指導の下、病院（臨床）において分娩期の妊婦に対して看護過程を展開する科目です。
分娩産褥期助産実習	2	本科目は、教員と実習指導者（看護師、助産師等）の指導の下、病院（臨床）において分娩・産褥・新生児期の母子に対して看護過程を展開する科目です。
総合看護学実習Ⅰ	2	本科目は、教員と実習指導者（看護師等）の指導の下、病院（臨床）等において保健医療福祉チームの一員として看護過程を展開する科目です。
総合看護学実習Ⅱ	1	本科目は、教員と実習指導者（看護師・保健師等）の指導の下、市町村及び助産所等において看護過程を展開する科目です。
単位数合計	35	

(2)理学療法学科

授業科目名	単位数	概要
臨床実習Ⅰ	1	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する理学療法士）の指導の下、臨床現場で症例の見学を行い、各施設の目的や役割、理学療法士の役割や業務内容を学ぶ科目です。
臨床実習Ⅱ	4	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する理学療法士）の指導の下、臨床現場で担当症例の検査・測定等の評価及び問題点の抽出を行い、治療プログラムの立案を行う科目です。
臨床実習Ⅲ	8	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する理学療法士）の指導の下、臨床現場で担当症例の検査・測定等の評価及び問題点の抽出を行い、治療プログラムを立案の上、基本的な理学療法を実施する科目です。
臨床実習Ⅳ	8	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する理学療法士）の指導の下、臨床実習Ⅲでの経験を踏まえ、臨床現場で担当症例の検査・測定等の評価及び問題点の抽出を行い、治療プログラムを立案の上、基本的な理学療法を実施する科目です。
臨床実習Ⅴ	1	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する理学療法士）の指導の下、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションの見学を行い、実践的な地域理学療法を学ぶ科目です。
単位数合計	22	

(3)作業療法学科

授業科目名	単位数	概要
見学実習	1	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する作業療法士）の指導の下、作業療法の臨床実習施設の目的や役割、その中における作業療法士の役割や業務内容および対象者に行っている作業療法について学ぶ科目です。
総合実習Ⅰ	8	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する作業療法士）の指導の下、臨床現場で担当事例の検査・測定等の評価及び問題点の抽出を行い、治療プログラムの立案を行う科目です。
総合実習Ⅱ	8	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する作業療法士）の指導の下、臨床現場で担当事例の検査・測定等の評価及び問題点の抽出を行い、治療プログラムを立案、実践を行う科目です。
総合実習Ⅲ	8	本科目は、実習指導者（実習施設に勤務する作業療法士）の指導の下、臨床現場で担当事例の検査・測定等の評価及び問題点の抽出を行い、治療プログラムを立案、実践を行う科目です。
単位数合計	25	